

研究タイトル：西九州地域の古代史、古代～中近世城郭の防禦機能の比較研究、
ドローンと3Dモデルを活用した歴史文化観光資源の高度化



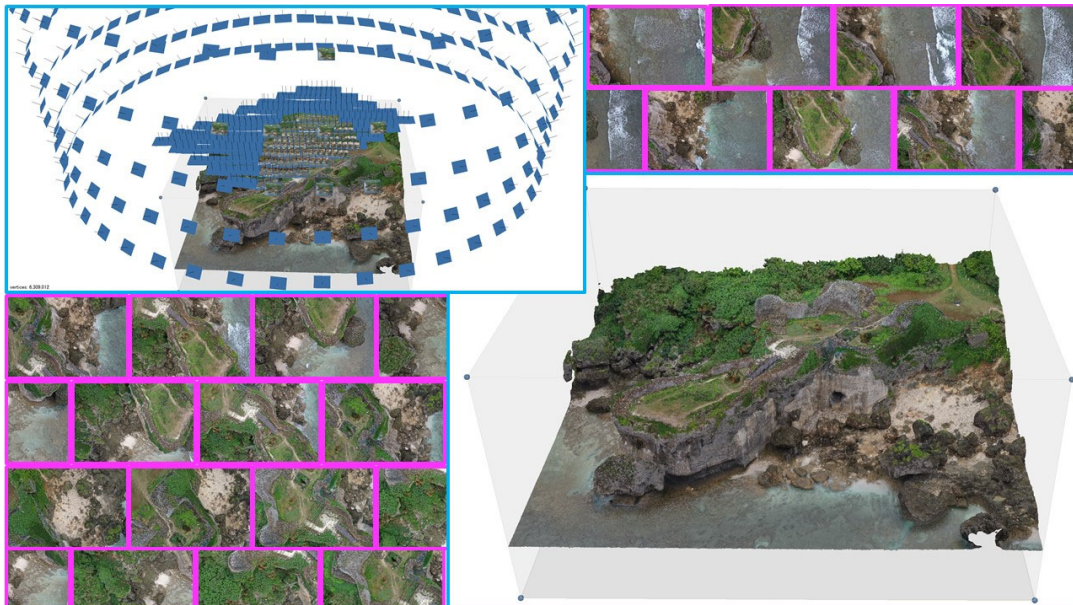
氏名：	堀江 潔 / HORIE Kiyoshi	E-mail：	horie@sasebo.ac.jp
職名：	教授	学位：	博士(文学)
所属学会・協会：	九州前方後円墳研究会古代学協会、古代山城研究会、史学会、続日本紀研究会、長崎県考古学会、日本情報考古学会、日本歴史学会、木簡学会		
キーワード：	壱岐、対馬、山城、北部九州、防衛体制、海洋信仰、三次元モデル、写真測量、ドローン、歴史文化観光資源、地域活性化、離島振興、インバウンド、文化財活用、軍港、戦争遺跡、近代化遺産		
技術相談 提供可能技術：	<ul style="list-style-type: none"> ・古代史についての講演・講義・講習や市町村史の編纂・執筆 ・体験学習(勾玉づくり、3Dモデル製作など) 		

研究内容：

【主な共同研究・競争的資金等の研究】

- ・「戦争遺跡調査と先端測量技術開発の学際研究」【研究協力者】
(日本学術振興会 科学研究費補助金 挑戦的研究(萌芽)、2022-24)
- ・「ドローンと3Dによって離島の歴史文化観光資源を活かすインバウンド需要拡大策の研究」【研究代表者】
(日本学術振興会 科学研究費補助金 基盤研究(C)(一般) 科研費番号 21K12472、2021-24)
- ・「古代から中近世にわたる山城・城柵・グスク・チャシの変遷に関する研究ー構造の3次元モデル比較と防禦機能に関するシミュレーションー」【研究代表者】 (サントリー文化財団 研究助成「学問の未来を拓く」、2019-21)
- ・「基肄城・帯隈山神籠石・おつぼ山神籠石の写真測量と三次元モデル化」【研究代表者】
(公益財団法人鍋島報効会 研究助成、2019-20)

※主要論文、著書、研究活動、地域貢献活動などの詳細については、リサーチマップ「堀江潔」
(https://researchmap.jp/ky40509691/research_projects/13206717)をご覧ください。



ドローン(操縦:名古屋大学全学研究センター岡本涉技師)で撮影した写真測量画像をもとに、
Agisoft 社 Metashape Professional を用いて沖縄県糸満市具志川城の3次元モデルを作成

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	